

久喜市の財政事情 (平成30年度上半期)

市では、皆さんに納めていただいた税金などが、どのように使われているかをお知らせするため、年2回、財政事情を公表しています。今回は、平成30年度上半期(平成30年9月30日現在)の会計別収支状況についてお知らせします。なお、詳しい情報は、財政課、公文書館、市ホームページでご覧になれます。

問合せ 財政課財政係(内線2427) ※数値については端数処理の関係により、合計が一致しない場合があります。

一般会計

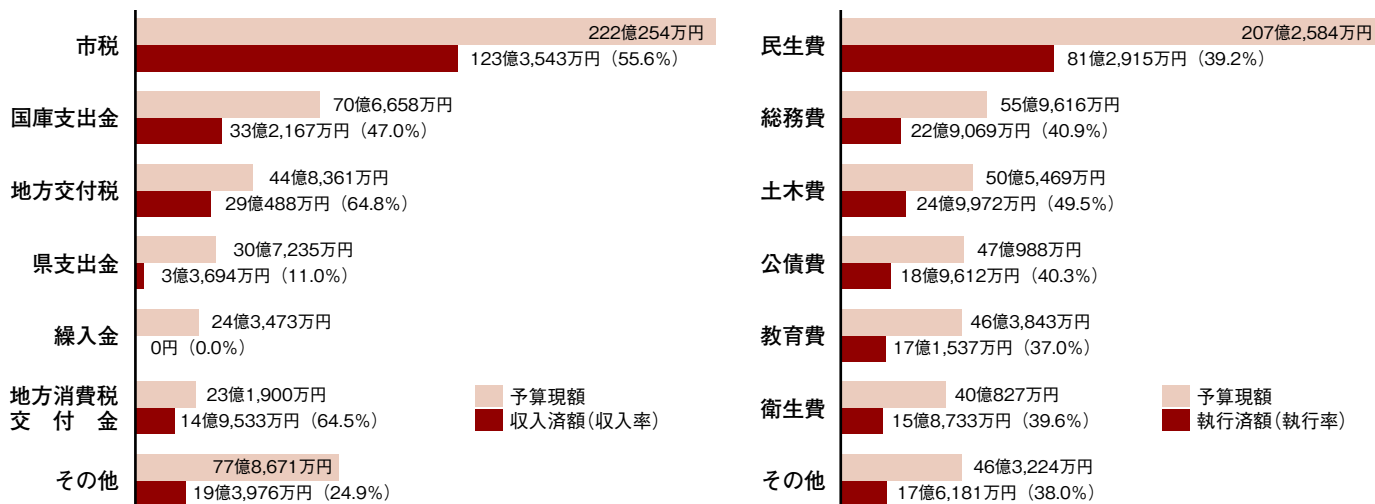
市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や道路・公園の整備、教育、産業振興など、市民の皆さんの生活に直接関係のあるさまざまな分野の事業を行うための会計です。

歳入

予算現額 493億6,551万円
 収入済額 223億3,400万円
 収入率 45.2%

歳出

予算現額 493億6,551万円
 執行済額 198億8,018万円
 執行率 40.3%



※予算現額とは、当該年度において執行する全ての事業の基となる予算の総額であり、当初予算に補正予算と前年度からの繰越予算を合計した総額をいいます。

特別会計

特定の収入により事業を行う国民健康保険や農業集落排水事業など、一般会計と区別して経理している会計です。

区分	歳入予算現額	収入済額	収入率	歳出予算現額	執行済額	執行率
国民健康保険	171億1,208万円	79億4,556万円	46.4%	171億1,208万円	76億7,128万円	44.8%
介護保険	105億202万円	45億8,016万円	43.6%	105億202万円	40億7,219万円	38.8%
後期高齢者医療	17億7,365万円	5億9,592万円	33.6%	17億7,365万円	4億796万円	23.0%
農業集落排水事業	8億9,690万円	2億7,171万円	30.3%	8億9,690万円	3億2,132万円	35.8%
土地区画整理事業	1億5,835万円	4,803万円	30.3%	1億5,835万円	4,438万円	28.0%

水道事業会計

水道料金を主な財源として、上水道供給のために使われる経費を計上した会計で、民間の会計制度を取り入れた、独立採算の企業会計です。

区分	収入			支出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	41億2,820万円	18億9,789万円	46.0%	35億1,811万円	8億7,570万円	24.9%
資本的収支	3億2,071万円	0円	0.0%	21億2,523万円	6億1,599万円	29.0%

※収益的収支とは、水道料金などの収入ならびに配水のための電気料金や浄水にかかる経費および人件費など、水道事業の管理・運営に関する収支です。

※資本的収支とは、新しい水道管の布設や古くなった水道管の布設替工事などの施設の建設・改良などに関する収支です。

下水道事業会計

下水道使用料金等を主な財源として、下水処理のために使われる経費を計上した会計で、民間の会計制度を取り入れた、企業会計です。

区分	収入			支出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	37億3,838万円	19億9,065万円	53.2%	37億3,468万円	5億6,292万円	15.1%
資本的収支	23億3,828万円	2億7,833万円	11.9%	32億7,692万円	9億6,644万円	29.5%

※収益的収支とは、下水道使用料金などの収入や、施設の維持管理にかかる経費など下水道事業の管理・運営に関する収支です。

※資本的収支とは、国庫補助金などの収入や、下水道管の布設工事にかかる経費など施設の建設・改良に関する収支です。